

はじめにお読みください

箱を開けてから本装置が使えるようになるまでの手順を説明します。  
このスタートアップガイドにしたがって作業してください。



CBZ-002067-001-00 2016年7月 第1版

本書は大切に保管してください。

**使用上のご注意**

本製品を安全に正しくご使用になるために必要な情報が記載されています。

**安全にかかわる表示について**

本書にはどこが危険か、どのような危険に遭うのか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。また、製品内で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。本書、および警告ラベルでは危険の程度を表す言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されます。

**警告** 人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。

**注意** 火傷やけがなどを負うおそれや物的損害を負うおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示は次の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

	注意の喚起	この記号は、危険が発生するおそれがあることを表します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。	(感電注意)	
	行為の禁止	この記号は行為の禁止を表します。記号の中や近くの絵表示は、してはならない行為の内容を図案化したものです。	(接触禁止)	
	行為の強制	この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示は、しなければならぬ行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。	(プラグを抜く)	

(本書での表示例)

注意を促す記号	危険に対する注意の内容	危険の程度を表す用語
		<b>注意</b>
	電源がONのまま取り付け・取り外しをしない 本体装置への取り付け・取り外しの際や、周辺機器との接続の際は必ず主電源に接続しているACコードをACコンセントから抜いてください。ACコードがACコンセントに接続されたまま取り付け・取り外しや接続をすると感電をするおそれがあります。	

本書および警告レベルで使用する記号とその内容

注意の喚起

	感電のおそれがあることを示します。		発煙または発火のおそれがあることを示します。
	指などがはさまれるおそれがあることを示します。		特定しない一般的な注意・警告を示します。
	高温による傷害を負うおそれがあります。		

行為の禁止

	特定しない一般的な禁止を示します。		本製品を分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。
	ぬれた手で触らないでください。感電するおそれがあります。		指定された場所には触らないでください。感電や火傷などの傷害のおそれがあります。

行為の強制

	本製品の電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。		特定しない一般的な使用者の行為を指示します。説明に従った操作をしてください。
--	--	--	--

安全上のご注意

全般的な注意事項

	<b>警告</b> 人命に関わる業務や高度な信頼性を必要とする業務には使用しない 本製品は、医療機器・原子力設備や機器、航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みやこれらの機器の制御を目的とした使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムなどに本製品を使用した結果、人身事故、財産被害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
	煙や異臭、異音が生じたまま使用しない 万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちにUSBケーブルを装置から抜いてください。その後、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。
	針金や金属片を差し込まない 通気孔やカートリッジ挿入口から金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電の危険があります。

注意

	製品内に水や異物を入れない 製品内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、ただちにUSBケーブルをコネクタから抜いてください。その後、お買い求めの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。
--	---

設置・移動・保管・接続に関する注意事項

	注意 通気孔をふさがない 本製品の背面にある通気孔(ファン)をふさがないでください。内部の温度が上昇し、誤動作の原因となるばかりでなく、火災や感電の原因となります。
	USBケーブルをコネクタから抜かずに入力を入れない お手入れの際は必ずUSBケーブルをコネクタから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差しをしないでください。感電することがあります。
	指定以外のインターフェースケーブルを使用しない インターフェースケーブルは、弊社が指定するものを使用し、接続する製品やコネクタを確認した上で接続してください。指定以外のケーブルを使用したり、接続先を誤ったりすると、ショートにより火災を起こすことがあります。また、インターフェースケーブルの取り扱いや接続について次の注意をお守りください。 ■ ケーブルを踏まない。 ■ ケーブルの上にものを載せない。 ■ ケーブルの接続がゆるんだまま使用しない。 ■ 破損したケーブルを使用しない。 ■ 破損したケーブルコネクタを使用しない。 ■ ネジ止めなどのロックを確実に行ってください。
	腐食性ガスの存在する環境で使用または保管しない 腐食性ガス(二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど)の存在する環境に設置し、使用しないでください。また、ほこりや空気中に腐食を促進する成分(塩化ナトリウムや硫黄など)や導電性の金属などが含まれている環境へも配置しないでください。装置内部のプリント基板が腐食し、故障および発煙・発火の原因となるおそれがあります。もし、ご使用の環境で上記の疑いがある場合には、販売店または保守サービス会社にご相談ください。

運用中の注意事項

	注意 カートリッジ挿入口に手を入れない カートリッジ挿入口に手を入れないでください。手を挟まれたり、巻き込まれたりしてけがをするおそれがあります。
	雷がなったら触らない 雷が鳴りだしたら、ケーブル類も含めて本装置には触れないでください。また、機器の接続や取り外しも行わないでください。落雷による感電のおそれがあります。
	ペットを近づけない 本製品にペットなどの生き物を近づけないでください。排泄物や体毛が製品内部に入ると火災や感電の原因となります。

本製品の詳しい取り扱いについては、添付のCD内のユーザーズガイドに記載されています。本製品を使用前に必ずユーザーズガイドもお読みください。

電源・電源コードに関する注意事項

	警告 ぬれた手でUSBコネクタを持たない ぬれた手でUSBコネクタを抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。
	注意 添付のUSBケーブルを他の装置や用途に使用しない 添付のUSBケーブルは本製品に接続し、使用することを目的として設計され、その安全性が確認されているものです。決して他の装置や用途に使用しないでください。火災や感電の原因となるおそれがあります。
	中途半端に差し込まない USBコネクタの根元までしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込むと接触不良のため発熱し、火災の原因となることがあります。また差し込み部にほこりがたまり、水滴などが付くと発熱し、火災の原因となるおそれがあります。
	指定以外のコンセントに差し込まない 指定された電圧、指定のコネクタをお使いください。指定以外で使うと火災や漏電の原因となります。また延長コードが必要となるような場所には設置しないでください。本製品の電源仕様と合っていないコードに接続すると、コードが過熱して火災の原因となります。
	USBケーブルを持って引き抜かない ケーブルを抜くときはコネクタ部分を持ってまっすぐに引き抜いてください。ケーブル部分を持って引っ張ったりコネクタ部分に無理な力を加えたりするとケーブル部分が破損し、火災や感電の原因となります。
	指定以外のUSBケーブルを使わない 本製品に添付されているUSBケーブル以外を使わないでください。損傷したUSBケーブルを使わないでください。(損傷したUSBケーブルはすぐ同じ規格のUSBケーブルと取り替えてください。交換に関しては、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。)

お手入れに関する注意事項

	警告 自分で分解・修理・改造はしない 本製品の分解や、修理・改造は絶対にしないでください。製品が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険があります。
	USBケーブルをコネクタに差し込んだまま取り扱わない お手入れは、USBケーブルをコネクタから抜いてください。USBケーブルを接続したまま製品内の部品に触ると感電したり、ショートによる火災を起こすおそれがあります。また、USBケーブルのコネクタ部分はときどき抜いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまったままで、水滴などがつくと発熱し、火災の原因となるおそれがあります。

注意

	中途半端に取り付けけない USBケーブルは確実に取り付けてください。中途半端に取り付けると接触不良を起こし、発煙や発火の原因となるおそれがあります。
--	---

カートリッジは消耗品です。カートリッジに対する保守作業は実施できませんのであらかじめご了承ください。カートリッジに関するお問い合わせは、販売店または下記「ファーストコンタクトセンター」へご連絡ください。

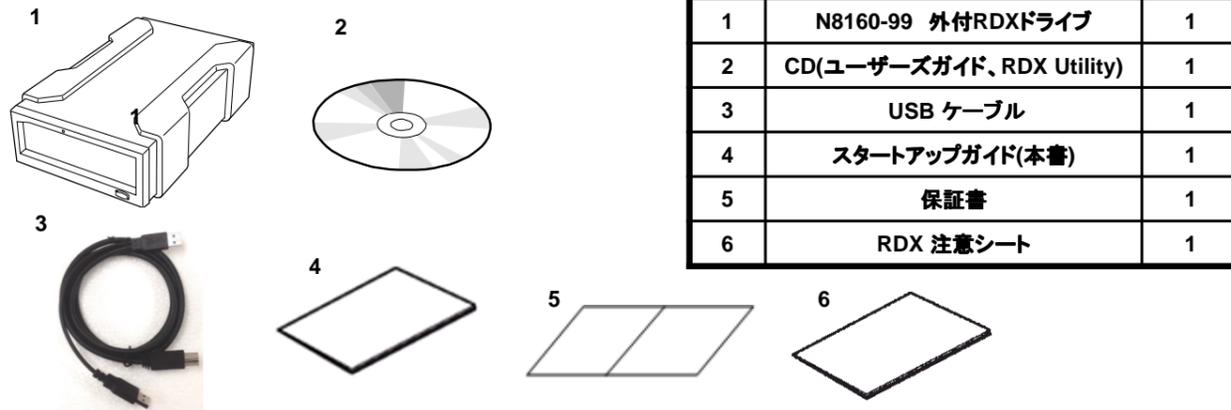
日本電気株式会社 ファーストコンタクトセンター  
Tel. 03-3455-5800(代表)  
月曜日～金曜日(祝祭日は除く)  
受付時間 9:00～12:00、13:00～17:00

このスタートアップガイドは再生紙を使用しております。  
© NEC Corporation 2016

NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。本書の内容は予告なく変更することがあります。乱丁・落丁はお取替いたします。

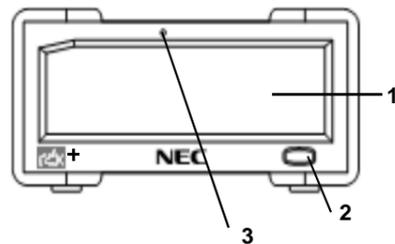
## 1. 添付品を確認する

梱包箱を開け、添付品がそろっていることを確認してください。



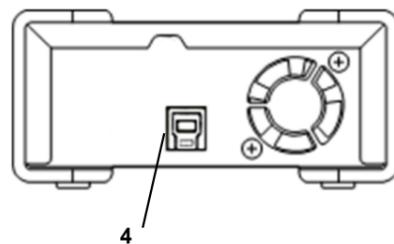
## 2. 各部の名称と機能

製品前面



- 1 カートリッジ挿入口
- 2 イジェクトボタン/電源LED
- 3 非常取り出し用ホール

製品背面



- 4 USB コネクタ

※本製品には電源スイッチがありません。

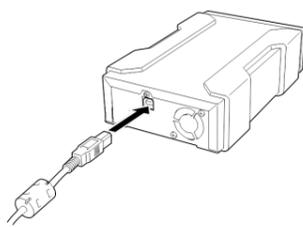
本製品はバスパワー駆動装置です。電源のOFF/ONはUSBコネクタ挿抜により行います。

## 3. 本体装置への取り付け

本体装置への取り付け方法を以下に示します。

### 1. USBケーブルの接続

添付のUSBケーブルを本体装置(サーバー側)の2箇所(USBコネクタ)と本製品背面のUSBコネクタに接続します。  
本体装置の電源を投入すると本製品に電源が投入されます。



- ・本製品はUSBハブを経由しての接続は不可となります。  
本体装置のUSBコネクタへ直接接続してください。
- ・本体装置の電源投入前に本製品のUSBケーブルを接続してください。  
システム起動後に本製品のUSBケーブルを接続すると、バックアップソフトとの間の設定で認識がずれる場合があります。その場合、ソフトの再設定が必要です。ソフトのユーザーズガイドを参照ください。
- ・OS起動中に本製品のUSBケーブルを抜いたりすると、バックアップソフトとの間の設定で認識がずれる場合があります。その場合、ソフトの再設定が必要です。ソフトのユーザーズガイドを参照ください。
- ・本製品にデータカートリッジを挿入したまま移動しないでください。本製品の故障の原因となります。
- ・バックアップ完了後は、カートリッジを取り出してください。

## <重要> 本製品の使用にあたって

- ・本製品はリムーバブルハードディスク装置です。データのバックアップ用としてご使用ください。
- ・Windows上で本製品は、リムーバブルディスクとして表示されます。また、デバイス名は「TANDBERG RDX」と表示されます。  
Linux上で本製品は「Vendor: TANDBERG Model: RDX」と認識されます。
- ・カートリッジは消耗品です。エラーが発生したカートリッジは使い続けず、新しいカートリッジに交換してください。
- ・カートリッジに衝撃が加わった場合には、早めにカートリッジ内のデータを保存して、カートリッジを新しいものと交換してください。
- ・本製品には弊社指定のカートリッジをご使用ください。
- ・カートリッジを長期間使用しない場合でも、3ヶ月に1度くらいの目安で定期的に取り出し確認を行うことをお勧めします。
- ・カートリッジは消耗品です。カートリッジに対する保守作業は実施できませんのであらかじめご了承ください。カートリッジに関するお問い合わせは、販売店または「ファーストコンタクトセンター」へご連絡ください。